2020ー秋学期 コロナ19ウイルスの拡散防止のための学生生活の方針

1. 授業時間の調整案内

1）レベルごとに授業時間を調整し、休み時間を20分から10分に再調整致しました。

午前クラス	グループ1	グループ2
	レベル1, 2, 3	レベル4, 5, 6
1限	9:00~9:50	9:15~10:05
2限	10:00~10:50	10:15~11:05
3限	11:00~11:50	11:15~12:05
4限	12:00~12:50	12:15~13:05

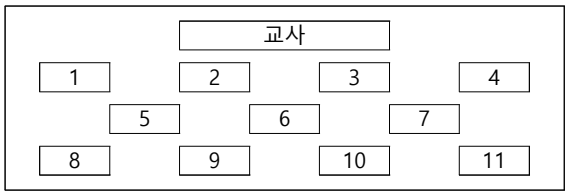
午後クラス	グループ1	グループ2
	レベル2, 3, 5	レベル1, 4
1限	14:00~14:50	14:15~15:05
2限	15:00~15:50	15:15~16:05
3限	16:00~16:50	16:15~17:05
4限	17:00~17:50	17:15~18:05

2. 授業方針

授業前

1）マスクを着用する。
2）教室に入る前に、発熱の有無を確認する。
3）教室に配置されている手消毒剤で手を消毒する。
4）一列に間を開けて配置されている机に座る。

ex> 講義室の机の形の例:



5）クラスメイトとは十分な距離を置いて座る。
6）毎日、授業前に机の上に置いてある問診票を作成して担任の先生に提出する。

授業後

7）授業中、クラスメイトと対面して会話をすることを控えなるべく接触を避けて下さい。
8）休み時間後、教室に再入室する時に、必ず手消毒剤で手を消毒する。

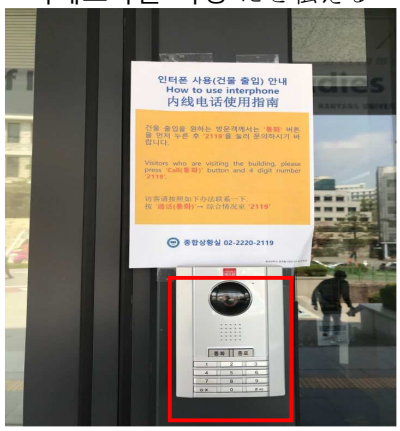
授業後

9）授業後、公共施設の利用を控えすぐに帰宅する。

3. 学校生活の方針

1）国際館の出入り可能な学生証を必ず持参する。

［国際教育員の出入り方法］

［学生証を持参した場合］	［学生証を持参しなかった場合］
国際館の入り口"에스원"の機械に学生証を当てる  学生証を当てる	2119+"통화"ボタン → "국제교육원 학생"だと伝える 

※ 学生証を持参しなかった場合、学籍番号を聞く可能性があります。必ず学生証を写真に撮って下さい！

2) 国際館の出入り口及び各講義室の入り口で体温をチェックする。発熱がある場合、コロナウイルスの行動方針に従う。

3）発熱、喉の痛みなどの症状がある場合、登校せず担任の先生に連絡する。

4）コロナ19感染者の移動経路と被った場合、担任の先生に連絡する。

5）エレベーターの利用を控え、なるべく階段を利用して下さい。

6）教室内では飲料以外の食べ物の摂取禁止

7）PCバン(ネットカフェ)、カラオケ、クラブなど大勢で利用する施設の利用を控える。

8）バイトはなるべく控えて、やむを得ない場合、必ずマスクを着用する。

9）現在住んでいる所や訪問場所、働いている場所から感染者が出た場合、必ず担任の先生に連絡する。

コロナの症状が発生した時の対応方法

※ 病院、学校(漢陽保健センターを含む)などに訪問しないで下さい。(マスク着用が必須)

▷ (登校前)校外で発生した場合、登校しない

- 疾病管理本部(☎1339)又は城東区保健所(☎02-2286-7172, 中国語 ☎02-2286-7175)にお問い合わせする。
- 保健所の措置内容を学校に知らせる(国際教育員の事務室 ☎02-2220-1976~1977, 1665~1666)

▷ (登校後)校内で発生時(他の人と接触がない場所で)

- 国際教育員の事務室(☎02-2220-1976~1977, 1665~1666)に連絡する。
- 疾病管理本部(☎1339)又は城東区保健所(☎02-2286-7172, 中国語 ☎02-2286-7175)にお問い合わせする。
  : 選別診療所(漢陽大学病院の応急室前)に移動する場合、徒歩、自動車、公共交通を利用
  :保健所で移動が必要な場合、学生臨時保護施設で待機する可能性があります(漢陽保健センターから事前に連絡)
- 保健所の措置内容を学校に知らせる(国際教育員の事務室 ☎02-2220-1976~1977, 1665~1666)

※ 漢陽大学国際教育員の連絡先

言語	連絡先	言語	連絡先
中国語	☎02-2220-1976~1977	中国語以外 (日本語、英語可能)	☎02-2220-1665~1666

※ 感染者と接続したり動線かぶって防疫期間から連絡を受けた場合、授業の有り無しとは関係なく、必ず担任先生と行政チームに連絡しないと行けません。

부록 1 **올바른 손씻기 및 기침 예절**

질병관리본부
KCDC

1339
질병관리본부 콜센터

비누로 꼼꼼하게 30초 이상



[올바른 손씻기 6단계]



올바른 손씻기와 기침예절로 많은 감염병을 예방할 수 있습니다.



기침할 때 옷소매로 입과 코를 가리고!

[올바른 기침예절]



발행일 2019.11.5.

부록 2 **코로나 19 감염증 예방 수칙**

질병관리본부
KCDC

해외감염병 NOW

1339 질병관리본부 콜센터

必ず!

コロナ19(COVID-19)の予防 覚えておくべき行動の心得

国民のための予防の心得



流水と石鹸を利用して
しっかり手を洗う



咳やくしゃみをする時は
袖口で口と鼻を覆う



洗わない手で目、
鼻、口に触れない



不接触有发热或呼吸道症状的人。

特に妊婦、65歳以上の人、慢性疾患者が外出の際は必ず遵守



医療機関を訪問する
際はマスクを着用する



人の多い所への
訪問は控える

有症状者* 予防の心得

* 発熱、呼吸器の症状(咳、喉の痛みなど)があらわれた人



登校や出勤をせず、
外出を自制する



3~4日間経過を観察し、
家で十分な休息を取る



**38度以上の高熱が続いたり、
症状が悪化した場合**

❶ コールセンター(☎1339、地域番号+120)
や、管轄の保健所に問い合わせるか、
❷ 選別診療所に訪問後、診療を受ける



医療機関を訪問する際、
マスクを着用し、
自家用車を利用する



診療所の医療陣に海外渡航歴や
呼吸器症状者との接触の
有無を伝える



国内でのコロナ19の流行地域では

❶ 外出、他地域への訪問を自制する
❷ 隔離者は医療陣、
防疫当局の指示に徹底して従う

* コロナウイルス感染症(COVID-19)についての情報は、公式ホームページ ncov.mohw.go.kr で確認してください!

発行日:2020年2月27日

부록 4 **자가격리 대상자 가족・동거인 생활수칙**

질병관리본부
KCDC

2020.2.12.

自宅待機対象者の家族・同居人の生活の心得

- **できるだけ自宅待機対象者との接触を避けます**
  - 特に高齢者、妊産婦、小児、慢性疾患・がん患者などを免疫力の弱い方は接触禁止!
  - 外部者の訪問を制限する
- **やむを得ず自宅待機対象者と接触する場合、マスクをして2m以上距離を置きます**
- **自宅待機対象者とは別の空間で生活し、共同で使用する空間は頻繁に換気します**
- **水と石けん、または手指消毒液を使って手をこまめに洗います**
- **自宅待機対象者と生活用具・用品(食器、コップ、タオル、寝具など)を区別して使います**
  - 自宅待機対象者の衣服や寝具類は別にして洗濯する
  - 自宅待機対象者の食器類などは区別し、きれいに洗う前に他の人が使わないこと
- **テーブルの上、ドアノブ、浴室用品、キーボード、ベッドサイドテーブルなど手の届きやすいところの表面を頻繁に拭きます**
- **自宅待機対象者の健康状態を注意深く観察します**

新型コロナウイルス感染症の主な症状

発熱(37.5℃以上)　呼吸器症状(咳、のどの痛みなど)　肺炎